

広 報

みなみふらの

9

2021. SEPTEMBER No.786

- P2 第50回かなやま湖湖水まつり
- P3 小中学生野外体験活動
- P4 金山小果樹農園
秋はヒグマに要注意
- P5 大乘会創設40周年
金山ダムフレーム切手
- P6 ~7 カメラレポート
- P8 南富高新聞・学校だより
- P9 ほのお
- P10 教育委員会通信
- P11 子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
- P12 地域貢献活動、寄附・寄贈

かなやま湖畔キャンプ場 (8月7日)

第50回かなやま湖湖水まつり

かなやま湖畔キャンプ場でアウトドア体験・ミニライブ・花火大会!

「かなやま湖湖水まつり」が、かなやま湖畔キャンプ場で、7月10日から9月19日までの土・日曜日のうち10日間を開催予定として行われています。

我が町の一大イベントである「かなやま湖湖水まつり」は、昭和47年の第1回目の開催から今年で50回目を迎える節目の年です。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、まつりは中止となりましたが、今年はい



コロナ禍の中、感染症対策を講じながら、密を避けるため、キャンプ場の利用者制限や開催日を分けての開催となりました。

例年のような大きな催しではありませんが、まつりでは、町民の皆さんやキャンプ場利用客を対象としたアウトドア体験会が、7月10日から行われ、カヌーやラフティング、キャニオンング等を無料で体験することができ、参加者は本町の魅力である自然体験を堪能していました。



7月24日・8月7日には、デビュー35周年を迎える町の観光大使である石上久美子さんと、道内で活躍する歌手のミニライブが行われたほか、7月10日から各週の土曜日には、昨年好評でありましたロングランによる花火大会も行われ、色とりどりの花火が夏の夜を華やかに彩り観覧者を魅了していました。

「かなやま湖湖水まつり」は、9月に入り、アウトドア体験会を18・19日に、そのうち18日の土曜日午後7時30分（9月から時間が変更）からは花火大会を予定しています。

なお、9月4日・5日の催しは、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発令により中止とさせていただきます。発令の期限延長や、まん延防止法の重点措置区域に指定された場合など、さらなる中止もありますので、ご了承ください。



2021年（夏）小中学生 野外体験活動

町教育委員会と町子ども会育成連絡協議会では、町の特色を活かした体験活動を通じて、本町の魅力を理解するとともに、豊かな人間性や価値観の形成、体力や心身の保持増進のためラフティング体験活動を行い小学生80名と中学生26名が参加しました。また、町教育委員会では夏休み期間中に、小学生を対象に自然体験（魚釣り）活動も行いました。

参加した小中学生は、自然の中で元気いっぱい野外体験を満喫しながら、本町の魅力について改めて理解する機会となりました。

【ラフティング体験】



【自然体験（魚釣り）】



金山小果樹農園 実りの季節！ 今年も多くの町民の皆さんが果実摘みを楽しみました

金山高台地区の旧金山営林署苗畑跡にある金山小果樹農園は、町民限定に開園してから4年目を迎えました。果樹10種類約1,708本が栽培され、地元の金山民主会の管理により、毎年7月上旬から果実摘み体験ができます。

今年は、日照りが続き雨不足などで生育が心配されましたが、ハスカップやブルーベリー、ビククリグミ、ラズベリーなどの色とりどりの果実が無事に実り、7月から保育所やぷっこクラブ、南富良野西小学校、各放課後子ども教室、地域サロンなど団体から個人まで、多くの皆さんが訪れています。

訪れた皆さんは、高台の爽やかな風を浴び十勝岳連峰の雄大な景色を楽しみ、色づいた果実の味見をしながら、入れ物いっぱい摘み取っていました。

金山小果樹農園は、10月中旬まで開園され、これからのシーズンは、ぶどうが収穫を迎える時季となります。来園してみたいでしょうか。



栽培果樹のお知らせ

※入園については予約が必要になります。

【予約・お問い合わせ先】
・金山民主会
080-3265-6216

【果実代】
・入園者が摘み取って持ち帰る場合100gあたり150円
・果実販売は100gあたり250円

ブルーベリー 828本 収穫時期 7月下旬～9月中旬 果実が濃い青紫色に熟すことからブルーベリーと呼ばれています	ビククリグミ 5本 収穫時期 7月中旬～7月下旬 1個の実の重さが約10gでグミの中では最大です
ハスカップ 475本 収穫時期 6月中旬～7月中旬 北海道の名産の果実で、不老長寿の秘薬といわれていました	グスベリ 10本 収穫時期 7月下旬～8月中旬 本当は、グースベリーまたはグーズベリーと呼ばれています。北海道では、なまってグスベリと呼ばれるようになったと言われていました
シーベリー 200本 収穫時期 8月中旬～10月中旬 200種類の栄養素を含む奇跡の果実と呼ばれています。「とけ」があり収穫がたいへんです	カーランツ 19本 収穫時期 7月下旬～8月中旬 白・赤・黒の実がなるカーランツを植えています。カーランツは別名、カリンズやカシスとも呼ばれています
ラズベリー 18本 収穫時期 7月下旬～8月中旬 日本では、「ホイチゴ」とも呼ばれています。赤と白色の実がなります	ココワ 1本 収穫時期 9月下旬～10月 山の果物で、サルが好んで食べたから「サルナシ」とも言われていました
ジュンベリー 17本 収穫時期 7月中旬～7月下旬 さくらんぼみたく実がなる果樹です	ブドウ 125本 収穫時期 9月下旬～10月下旬 黒い実がなるキャンベラ、白い実がなるナイアガラ、ワインブドウのピノ・ノワールを植えています

秋はヒグマに要注意 (秋のヒグマ注意特別期間 9月4日～10月31日)

秋は、キノコ採りなど野山に入る機会が多くなります。ヒグマによる人身被害は春と秋に多く発生し、被害の3分の2は山菜やキノコ採りで起こっています。また、ヒグマによる人身被害は、今年に入り北海道内で多発し富良野市西達布地区では、4月下旬にハンターが重傷を負う被害があり、町内でもヒグマの目撃情報が相次いでいますので、野山に入る際には下記の「ヒグマに遭わないための基本的ルール」を必ず守ってください。

- ・ 食べ物やゴミは必ず持ち帰る
- ・ 野山では音を出しながら歩く
- ・ 薄暗い時には行動しない
- ・ 1人では野山に入らない
- ・ 事前にヒグマの出没状況を確認する
- ・ フンや足跡を見たら引き返す

※人里周辺などでヒグマを目撃したときは、役場または警察にご連絡ください。

創設40周年を祝って

社会福祉法人南富良野大乗会・南良野からまつ園 創設40周年記念式典

7月17日(土)、社会福祉法人南富良野大乗会(鷹嘴充子理事長)による「社会福祉法人大乗会・南富良野からまつ園創設40周年記念式典」が保健福祉センターみなくろで挙行されました。大乗会の創業は、昭和52年の南富良野町基本構想の福祉村構想に精神薄弱者更生施設誘致を計画し、その計画の事業運営の中核を担った社会福祉法人南富良野大乗会とその事業の拠点になった精神薄弱者更生施設からまつ園が事業を開始し、今年で40年を迎えました。

大乗会では、これまで昭和56年4月からまつ園の利用開始に始まり、平成元年には精神薄弱者授産施設こさくら園、平成19年4月には障害福祉サービス事業所なんぶく香房、平成20年5月には特別養護老人ホームふくしあの事業を行い、平成22年4月からは、それまで町で経営を行っていた特別養護老人ホーム一味園の移譲を受けて事業を行うほか、8施設のグループホームなどを管理運営しています。また、この10年の間には、平成25年の障害者総合支援法の改正による福祉制度の大変革や平成28年の本町を襲った豪雨災害、昨年からの猛威を振るう新型コロナウイルス感染症など困難な状況に立ち向かい、大乗会全体では利用者は約280名、従業員約210名になっています。



この日の式典では、鷹嘴理事長が「地域に根差した福祉サービスを提供することに努め、多くの方々との和と輪を大切にしたい共に生きるの法人理念の下で地域社会に貢献するとともに、皆さま方に必要とされる法人として、一層の発展・成長していくことに邁進して参ります」と式辞が述べられました。また、式典では支援団体の各施設・事業所家族会への感謝状の贈呈や永年勤続者表彰が行われました。

土木遺産「金山ダム」の フレーム切手が発売

幾寅郵便局(細川晃局長)では、「金山ダム」が土木遺産の顕彰を通じて社会や土木技術者へのアピールやまちづくりへの活用、土木遺産の保護を促すことを目的に、土木学会が選奨する令和2年度土木遺産に認定されたことを記念して、札幌開発建設部空知川河川事務所金山ダム管理支所(田中康泰支所長)の協力のもと、オリジナルフレーム切手を発売することとなり、7月27日(火)に日本郵便(北海道支社上川地区連絡会地区統括局長(伊賀俊充局長)が役場を訪れ、南富良野町(高橋秀樹副町長)と、札幌開発建設部空知川河川事務所(三浦勝義所長)へフレーム切手が贈呈されました。



このフレーム切手は、84円切手5枚の1シートを920円で7月20日(火)から富良野地方の全郵便局と札幌や旭川、帯広など計35ヶ所の郵便局で限定300シートで販売され、このうち100シートは、道の駅「南ふらの」で取り扱いがされます。

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

真夏のちびっこ開拓隊（7月22日～8月22日）

キッズコム・ファーム（旧肉牛センター跡地）では、道内外から4班に分かれ105名の子ども達が参加して、本町の大自然中、自然開拓体験による教育的プログラムを中心とした「ちびっこ開拓隊」が今年も結成されました。

子ども達は、1週間ずつ滞在をし、開拓の村では石の家の屋根づくりと、沢に丸太の橋を架けることに挑戦しました。みんなで力を合わせ、石の家に梁をかけ、合板を使って屋根をかぶせたり、丸太を切り皮をはぎ、沢まで運ぶ作業を行い、自然の中で生きる知恵を身に付けるとともに、最後まで諦めない気持ち、仲間と協力し合うなど、人として大切なものを自然体験を通じて学んでいました。



自衛隊災害救助訓練の実施（8月15日）

かなやま湖畔において陸上自衛隊の部隊による人命救助訓練が実施されました。

訓練は、災害救援活動に当たる隊員の能力向上を図ることを目的とし、上富良野駐屯地に所在する各部隊の基幹要員35名が参加し、湖面上で救命ボートの取扱や溺者の救助などの訓練が行われました。

訓練指揮官の徳留貴弘1佐は「全国各地で様々な災害が発生している昨今、救援に当たる部隊としては、装備を駆使し、いかなる状況にも対応できるよう訓練を積み、備えておくことが重要」と述べ、各隊員は、徳留1佐の指導の下、真剣に訓練に取り組んでいました。



子ども朝活事業「南ブ塾」 （7月30日・8月3日・4日）

夏休み中の規則正しい生活習慣の定着を図ることを目的として「南ブ塾」が行われました。

今年は、南富良野小学校と南富良野西小学校の2ヶ所で3日間開催され、延べ66名の児童が参加し高校生ボランティアや各学校の教員などが、児童たちをサポートしました。

参加した児童は、猛暑が続く期間中でありましたが、学習プログラムでは、昨年度導入された1人1台の端末を活用し、低学年はローマ字の入力方法、高学年は学校の授業で活用するソフト「Teams」に取り組みました。また、運動プログラムでは、速くなる走り方を講師から学ぶほか、体験プログラムでは、元気よく水風船ドッジボールを行い、暑い夏を吹き飛ばしていました。



千里大学オリンピック（8月15日）

高齢者大学千里大学のオリンピック（体育大会）が町民体育館で行われました。

競技は、3人1組の5チームで、メジャー100m早巻きやドッチビー投げ、サッカーとテニスボールPK対決、ポッチャの5種目が行われました。好記録の連発で大いに盛り上がり、健康づくりと楽しい交流が図られていました。



ハロウィンジャンボ 5億5千万円

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

1等前後賞合わせて5,000万円
1等3,000万円、前後賞各1,000万円

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくり、環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

ネット購入はこちらから！

宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>

9月22日(水) 同時発売 各1枚300円
発売期間 9月22日(水)～10月22日(金)
抽せん日 10月29日(金)

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント
宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!
宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!
24時間いつでも宝くじの購入可能!
抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!
当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!
他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ!
今すぐ会員登録!

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

花壇整備の実施について

南富良野町でもラベンダーが満開を迎え、本校の花壇も美しい紫色に染まりました。7月14日(水)ポランティア同好会と吹奏楽部員で、花壇整備とラベンダー狩りを実施しました。その後、ラベンダーは、ドライフラワーにしています。毎日の暑さですぐに乾燥し、教室内はラベンダーの香りに包まれました。



令和3年度北海道高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会(ホームプロジェクト部門)で、3学年 藤井 夢加さんが、家庭における生活習慣の見直し、特に睡眠に関する研究を行っており、地域資源であるラベンダーのリラクゼーション効果についての研究に一部使用する予定です。

また、コイサービスタセンター「ゆう」のご協力のもと、施設利用者に刺繍をしたポプリ袋を作成し、いくつかプレゼントする予定です。また、南富良野町の友好の町である沖縄県本部町の高齢者施設へも、沖縄県の教育委員会を通して配布いただきます。



第50かなやま湖湖水まつり

秋のヒグマは要注意

カメラレポート

南富高新聞 学校だより

教育委員会通信

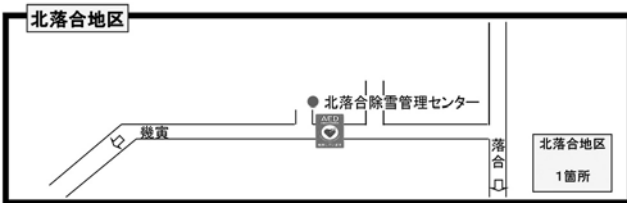
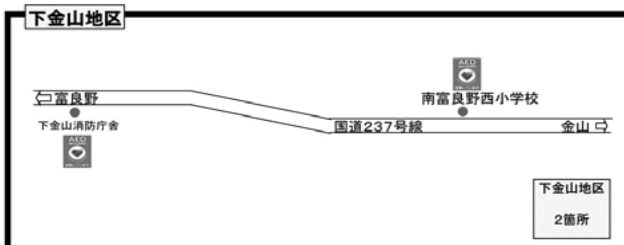
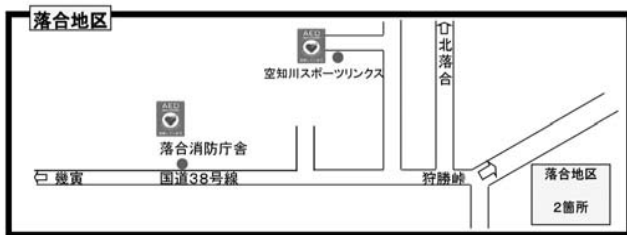
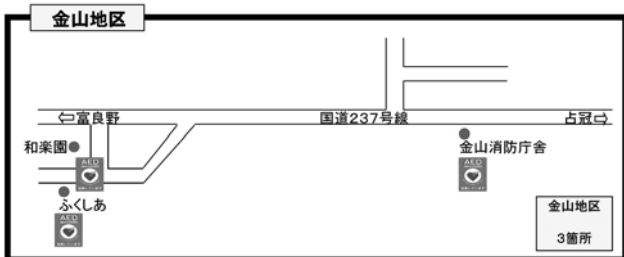
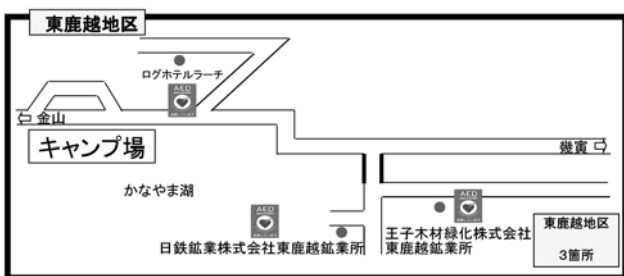
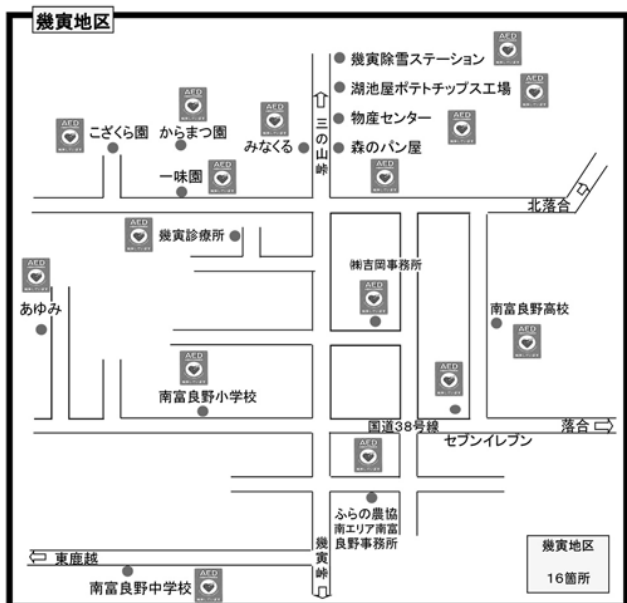
富良野消防署南富良野支署 52-2119 FAX52-2979 fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp 災害案内 52-3119

ほのお しょうぼう広報

AEDマップで設置場所を確認しましょう

前回の8月号しょうぼう広報「ほのお」では、心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使用方法を掲載いたしましたが、町内のどこに設置されているかご存じでしょうか?

AEDは尊い命を救うための大切な医療機器です。今一度、下記のAEDマップで設置場所を確認していただき、万が一の際にはご協力をお願いします。



右の看板が目印です

あなたの行動で救える命があります!

南富良野支署出動件数(令和3年1月1日~7月31日実績) 救急出動 52件(うちドクターヘリ要請件数7件) 火災出動 2件(うち他市町村応援出動1件) 救助出動 2件

男性・女性消防団員募集! 消防団に関する事は消防係まで



シリーズ学校だより(222) 各学校の取り組みを紹介します。

南富良野西小学校



人権の花運動

運動会 6月13日(日)晴れ渡った青空のもと、2年ぶりに運動会が開かれました。残念ながら、地域の種目をなくした運動会となりましたが、子どもたちのがんばりと、保護者の皆様の熱い声援で大変盛り上がった運動会になりました。結果は、赤440点、白410点、運動会後になり、また、連合会の勝利となり、また、運動会後そのアンケートでは「子ども達がそれぞれの種目で自分の力を発揮しよう」と頑張っていた項目で全保護者の皆様から「取り組みが良かった」「100%のご回答をいただき、子どもたち、保護者ともに満足した運動会でした。」

活動です。人権擁護委員の山下勝子さんをお迎えし、全校児童で、花をプランターに植える活動を行いました。今後も、水やりなどの取組を続けていきます。ぜひ、プランターの花のように子どもたちに「思いやりの心・命を大切にすること」が育つてほしいと思います。

快晴の力又一日和のもと、南富良野町の「太陽と森と湖の子の育成」の一環として6月16日(水)、かなやま湖において、又一体験を行いました。どんな野外学校の笠原さんをはじめ3名の講師をお招きし、力強い基本操作を指導いただき、かなやま湖に3人1組で漕ぎ出していきなさいました。みんなで協力して、新緑の素晴らしい景色を堪能しながら湖面を進むことができて、体験後は、達成感でいっぱいの子どもの笑顔が素敵でした。



運動会「大玉ころがし」

小中学生野外体験活動

大乗会創設40周年 金山ダムフレーム切手

カメラレポート

ほのお

子育て支援センターだより 保育所の元気な子どもたち

南富良野の夏も今までにないくらい暑い日が続いています。そんな中でも外遊びや水遊びで日焼けした子ども達の笑顔は、私たちの元気のみなもとです！

水分補給や栄養をしっかり摂って、短い夏を楽しみたいと思います。

0歳・1歳ぷっこ



紙皿でお魚を作りました。かわいいお魚たちが水の中を泳いでみたい！

ぷっこクラブ



どんころ野外学校へ遠足に行ってきました。山を登り川を渡り、子ども達の元気でたくましい姿が見られました。

ぷっこクラブ



お弁当を持って、新得町の公園までバス遠足。噴水公園で水遊び、大型遊具で滑り台。時間が足りないくらい遊びました。

ぷっこクラブ



保育所の園庭でプール遊び。水着に着替えてさっそく水の中へ。暑い日が続いていたので冷たい水が気持ちよかったです。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では7月に遠足を行い、大きなクラスの園児は金山の小果樹農園へ、小さい未満児のクラスの園児は消防署の見学に行ってきました。子ども達は、遠足でたくさん遊び楽しんだ後、お昼には、お母さんの愛情たっぷりのお弁当を食べて、さらに笑顔いっぱいになっていました。



金山保育所

今年の夏は、とても暑い日が続き、天気の良い日には、水遊びを行いました！金山保育所では、新しく小さなお友達が1名増え、みんなと一緒に、プールでじょうろや水鉄砲を使い水をかけあって遊び、暑い夏を満喫していました！



教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

南プ塾～体力向上プロジェクト～

○小学生を対象に、下記のことを目的に実施します。

- ・毎月スポーツをする機会をつくることで、運動習慣の定着を図ります。
- ・多くの種目を体験することで、「走る」「跳ぶ」「回る」「バランスをとる」「投げる」「蹴る」「捕球する」「ボールをつく」「打つ」の9つの基本動作を育み、運動能力と体力の向上を図ります。
- ・全国体力・運動能力調査結果から、本町のウイークポイントである「走る」「跳ぶ」を重点的に取り組みます。
- ・各種目の基本動作を身につけることで、「できる」を実感し、運動を楽しむ気持ちを育みます。

月	種 目
7月(終了)	50m走、立ち幅とび(体力測定)
8月(終了)	リアル野球盤
9月	バレーボール
10月	バスケットボール ※低学年はポートボール
11月	バドミントン
12月	フットサル
1月	子ども朝活事業
2月	卓球
3月	50m走、立ち幅とび(体力測定)

※保護者の方も児童のがんばっている姿を見てみませんか？一緒に取り組むのも大歓迎です。
※地域の方で、上記の種目の指導や補助をできる方、ぜひ教育委員会へ連絡をお願いします。
子ども達と一緒に汗を流しましょう。

50m走&立ち幅とび(7月実施)の様子

富良野陸上協会より講師を招き、走り方ととび方を教わりました。

学年ごとに5日開催し、46名の児童が参加しました。

走り方は、太もものあげ方や腕の振り方に気をつけること、とび方は、腕の振り方とタイミングの取り方を教わりました。

子どもたちは、走る回数を重ねるごとに陸上選手のような走り方に近づいていきました。これからこの走り方を普段の生活でも取り組むことで、走り方が定着し、速く走れるようになってもらいたいです。



南富良野小学校2年生の様子

地域貢献活動

7月13日（火）に、上川総合振興局産業振興部南部耕地出張所発注による草地整備富良野地区1工区工事（串内草地）を施工している旭川市の宮武電機株式会社（奈良康弘 代表取締役）による地域貢献活動として、特定公共賃貸住宅 幾寅栄町ハイムの樹木剪定を実施していただきました。

※町では、この度の地域貢献活動に対して感謝状を贈呈いたします。



寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○旭川市 板垣恵美子様より故小蕎良吉様生前のご厚志に対するお礼として 五万円

一味園・からがわ園・いよわの園・ふくしあへ

- 落合 落合郵便局 様
- 幾寅 旭川信金南富良野出張所 様
- 幾寅 幾寅婦人会 様
- 幾寅 幾寅郵便局 様
- 幾寅 株ソケイズ 様
- 幾寅 髙橋ショッピングストア 様
- 幾寅 南富良野赤十字奉仕団 様
- 幾寅 五十嵐 柳子 様
- 幾寅 高松 冴子 様
- 幾寅 富樫 秀雄 様
- 金山 金山郵便局 様
- 金山 高松 光子 様
- 下金山 及川 智 様
- 下金山 小蕎 壽子 様
- 下金山 永井 博 様

- 占冠村 山下 由美子 様
- 富良野市 榎 北の恵 様
- 富良野市 榎 三番館 様
- 富良野市 織 田 馨 様
- 富良野市 後 藤 宗 男 様
- 富良野市 白 澤 英 二 様
- 富良野市 鈴 木 ひろ子 様
- 富良野市 千 葉 傳 様
- 富良野市 森 川 幸 作 様
- 旭川市 板 垣 恵美子 様
- 旭川市 杉 本 正 人 様
- 旭川市 田 中 淑 江 様
- 旭川市 前川 原 紀 子 様
- 旭川市 渡 邊 和 俊 様
- 士幌町 神 野 光 男 様
- 大樹町 山 内 艸太郎 様
- 浦幌町 大 野 健 一 様
- 津別町 樋 口 英 男 様
- 岩見沢市 須 田 勝 雄 様
- 江別市 ㈱エルティール・エス 様
- 札幌市 ㈱特殊衣料 様
- 札幌市 佐 藤 美喜子 様
- 小樽市 前 北 啓 子 様
- 埼玉県 千 葉 美恵子 様
- 東京都 加 藤 哲 典 様
- 愛知県 神 谷 松 子 様

☆お誕生おめでとう

幾寅 和田 修真しゅうま 様
令和3年7月3日生まれ

幾寅 堀井 雫玖しずく 様
令和3年7月7日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 小野 幹子みづこ (90) 様
令和3年7月11日逝去

幾寅 小蕎 良吉らきち (95) 様
令和3年7月20日逝去

🍷 わたしたちのまち

(令和3年7月末日現在)

人口 2,364人 (△5)
 男 1,203人 (△1)
 女 1,161人 (△6)
 世帯数 1,327戸 (△3)
 () 内は前月比